

2022年（令和4年）

# 定期代議員会議案書

日時 2022年（令和4年）3月12日(土) 午後2時  
会場 横浜市戸塚区総合庁舎多目的スペース

神奈川県ソフトテニス連盟

# 2022 年（令和 4 年）定期代議員会議案書

## 目 次

2022 年（令和 4 年）定期代議員会次第	2
表彰者名簿	3
議案第 1 号 2022 年度（令和 4 年度）事業計画案	8
<1>事業方針	8
<2>大会日程ならびに会場	10
<3>大会要項（中央大会等県外大会）について	10
<4>2022 年度（令和 4 年度）登録方法と会費について	13
<5>2022 年度（令和 4 年度）登録補助金について	14
議案第 2 号 2022 年度（令和 4 年度）予算案	15
1. 総収入支出予算額	15
2. 一般会計収支予算書	16
3. 特別会計	19
(1) 国体関係費特別会計収支予算書	19
(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書	20
(3) 関東小学生ソフトテニス選手権大会特別会計収支予算書	21
(4) ねんりんピックかながわ 2022 特別会計収支予算書	22
[参考] 関東ソフトテニス選手権大会特別会計収支予算書	23
<b>別表</b>	
収入	
1. 登録会費収入の内訳	24
2. 大会参加料収入の内訳	25
3. 補助金収入の内訳	26
支出	
1. 大会参加料の内訳	26
代議員名簿	27

## 2022年（令和4年）定期代議員会次第

1. 開会のことば 副理事長 米川 和幸
2. 挨拶 会長 河野 洋平
3. 表彰式 (公財) 日本ソフトテニス連盟表彰
  - 支部功労賞 2名
  - 優良団体賞 1団体
  - ランキング なし神奈川県ソフトテニス連盟表彰
  - 地域功労賞 6名
  - 優良団体 2団体
  - ランキング第1位 48名
  - 優秀賞（個人） 182名(113)
  - 優秀賞（団体） 3団体

### 4. 受彰者代表謝辞

-小休止-

・代議員会議事

5. 議長推薦
6. 議長挨拶
7. 議事 議案第1号 2022年（令和4年）度事業計画案  
議案第2号 2022年（令和4年）度予算案

### 8. 閉会のことば

※懇親会 今回は開催せず

# 表彰者名簿

## (公財) 日本ソフトテニス連盟表彰

- 1 支部功労賞            増田 大吾 殿 (県連盟顧問・前理事長)  
                             鷹野 克彦 殿 (県連盟元代議員)
  
- 2 優良団体賞            御所見クラブ 殿 (藤沢協会)

## 神奈川県ソフトテニス連盟表彰

- 1 地域功労賞            木野 友理 殿 (川崎市協会)  
                             山本 健司 殿 (小田原協会)  
                             太田 孝史 殿 (相模原市協会)  
                             小林 茂 殿 (県央協会)  
                             富山 尚登 殿 (神奈川学連)  
                             小泉 拓也 殿 (神奈川県高体連)
  
- 2 優良団体賞            神奈川県立秦野高等学校 (神奈川県高体連)  
                             遊友クラブ (川崎市協会)

### 3 優秀賞（個人）

#### （1）ランキング第1位

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会中止により該当者なしの種別がある。

小学男子	中山 椋太 殿 石井 翔太 殿（大磯ジュニア）
小学女子	鈴木 綾華 殿 市川 結菜 殿（藤沢ジュニア）
中学男子	不破 颯太 殿 生田 隼之介 殿（横須賀市立大矢部中学校）
中学女子	遠藤 羽桜 殿 西澤 眞愛 殿（厚木市立東名中学校）
高校男子	木村 奏都 殿 藤田 颯汰 殿（東海大学付属相模高等学校）
高校女子	河上 真優 殿 椎名 萌花 殿（日本大学藤沢高等学校）
大学男子	該当者なし（大会中止）
大学女子	該当者なし（大会中止）
一般男子	和泉 輝 殿 飯田 脩三 殿（厚木市役所）
一般女子	堀越 ほの香 殿 和田 夏実 殿（桜倶楽部）
男子35 (2ペア受賞)	米川 健一 殿 薄井 博一 殿（藤沢市役所・せせらぎクラブ） 森本 直宏 殿 宮野 聡 殿（JX 金属倉見・三浦クラブ）
男子45	塚原 達也 殿 伊藤 宗一郎 殿（せせらぎクラブ）
女子45	譲原 美江子 殿 田辺 智美 殿（茅ヶ崎クラブ・藤沢市役所）
シニア男子50 (2ペア受賞)	石田 敏志 殿 朝比奈 一成 殿（東陵クラブ） 片岡 徹郎 殿 岩崎 仁 殿（横浜ドリームズ・湘南クラブ）
シニア女子50	石澤 裕子 殿 上田 千賀子 殿（ナナイロクラブ）
シニア男子55	周東 努 殿 糸原 武 殿（アズビル・厚木テニスクラブ）
シニア男子60	力石 要 殿 花島 完治 殿（横浜ドリームズ・むつみクラブ）
シニア男子65	山口 利博 殿 野仲 豊 殿（小槻クラブ・横浜ドリームズ）
シニア女子65	花上 智代子 殿 大熊 扶左恵 殿（厚木テニスクラブ・戸塚会）
シニア男子70	小澤 孝 殿 岸 文男 殿（金剛寺クラブ・あしがら21）
シニア女子70	筒井 まさ子 殿 南雲 睦子 殿（フコクテニスクラブ・洋光台クラブ）
シニア男子75	大野 太郎 殿 有馬 勝正 殿（ひまわりスポーツクラブ・大和庭友会）
シニア女子75	黒田 妙子 殿 林 紀洋子 殿（横浜健康福祉クラブ）
シニア男子80	中森 英喜 殿 竹山 文朗 殿（“K” S.T CLUB・JFE 鉄友会）

#### （2）神奈川県選手権大会（優勝）

小学校低学年男子	佐藤 若葉 殿 郡司 侑来 殿（座間ジュニア）
小学校低学年女子	星 羅夢莉 殿 三木 紅羽 殿（綾瀬チャレンジジュニア）
小学校高学年男子	中山 椋太 殿 石井 翔太 殿（大磯ジュニア）
小学校高学年女子	鈴木 綾華 殿 市川 結菜 殿（藤沢ジュニア）
小学生シングルス男子	該当者なし（大会中止）
小学生シングルス女子	該当者なし（大会中止）

中学校男子	原田 興勇 殿	神藏 悠月 殿	(大磯町立大磯中学校)
中学校女子	可知 楓 殿	石津 緩奈 殿	(横須賀市立神明中学校)
中学校シングルス男子	原田 興勇 殿		(大磯町立大磯中学校)
中学校シングルス女子	遠藤 羽桜 殿		(厚木市立東名中学校)
高校男子	木村 奏都 殿	藤田 颯汰 殿	(東海大学付属相模高等学校)
高校シングルス男子	小池 賀久 殿		(慶應義塾高等学校)
高校女子	河上 真優 殿	椎名 萌花 殿	(日本大学藤沢高等学校)
高校シングルス女子	椎名 萌花 殿		(日本大学藤沢高等学校)
大学男子	該当者なし (大会中止)		
大学女子	該当者なし (大会中止)		
一般男子	及川 大和 殿	松井 悠馬 殿	(桜倶楽部・厚木市役所)
一般女子	堀越ほの香 殿	和田 夏実 殿	(桜倶楽部)
男子35	米川 健一 殿	薄井 博一 殿	(藤沢市役所・せせらぎクラブ)
男子45	塚原 達也 殿	伊藤 宗一郎 殿	(せせらぎクラブ)
女子45	譲原 美江子 殿	田辺 智美 殿	(茅ヶ崎クラブ・藤沢市役所)
シニア男子50	石田 敏志 殿	朝比奈 一成 殿	(東陵クラブ)
シニア女子50	石澤 裕子 殿	上田千賀子 殿	(ナナイロクラブ)
シニア男子55	岩渕 浩 殿	伊藤 啓一 殿	(大和庭友会・むつみクラブ)
シニア女子55	西川 淳子 殿	高橋 智子 殿	(むつみクラブ)
シニア男子60	力石 要 殿	花島 完治 殿	(横浜ドリームズ・むつみクラブ)
シニア男子65	山口 利博 殿	野仲 豊 殿	(小槻クラブ・横浜ドリームズ)
シニア女子65	花上 智代子 殿	大熊 扶左恵 殿	(厚木テニスクラブ・戸塚会)
シニア男子70	小澤 孝 殿	岸 文男 殿	(金剛寺クラブ・あしがら21)
シニア女子70	筒井 まさ子 殿	南雲 睦子 殿	(フコクテニスクラブ・洋光台クラブ)
シニア男子75	大野 太郎 殿	有馬 勝正 殿	(ひまわりスポーツクラブ・大和庭友会)
シニア女子75	黒田 妙子 殿	林 紀洋子 殿	(横浜健康福祉クラブ)
シニア男子80	中森 英喜 殿	竹山 文朗 殿	(“K” S.T CLUB・JFE 鉄友会)
シニア女子80	村上乃武子 殿	山田 啓子 殿	(太陽クラブ・横浜健康福祉クラブ)

#### (4) 関東選手権大会

一般女子	優勝	尾上 胡桃 殿	(Welltrade)
男子35	優勝	米川 健一 殿	薄井 博一 殿 (藤沢市役所・せせらぎクラブ)
シニア女子50	準優勝	田中 道子 殿	(横浜レディース)
	第3位	原 美香 殿	(横浜PSC)
	第3位	下村 万貴子 殿	(フコクテニスクラブ)
シニア男子55	第3位	清水 孝 殿	石崎 勝 殿 (東陵クラブ・厚木市役所)

シニア女子55 優勝 西川 淳子 殿 高橋 智子 殿 (むつみクラブ)  
 シニア女子65 第3位 花上 智代子 殿 大熊 扶左恵 殿 (厚木テニスクラブ・戸塚会)  
 シニア男子70 準優勝 木本 正之 殿 (湘南クラブ)  
 シニア女子70 優勝 市川 富子 殿 (横浜レディース)  
 第3位 秋山 千代子 殿 (太陽クラブ)  
 シニア男子75 優勝 青木 東平 殿 (金剛寺クラブ)  
 準優勝 柳川 真寛 殿 大野 太郎 殿 (金剛寺クラブ・ひまわりスポーツクラブ)  
 第3位 相浦 誠 殿 (“K” S.T CLUB)  
 第3位 村上 信行 殿 毛呂 修二 殿 (フコクテニスクラブ・伊勢原クラブ)

(5) 関東小学生ソフトテニス選手権大会

低学年男子個人 準優勝 山田 悠誠 殿 宇津木 啓十 殿 (横須賀ドリームスポーツ少年団)  
 第3位 石井 琉月 殿 赤星 佑哉 殿 (南大師ジュニア)  
 低学年女子個人 第3位 星 羅夢莉 殿、三木 紅羽 殿 (綾瀬チャレンジジュニア)

高学年男子団体 第3位 神奈川県チーム  
 監督 宇津木 孝弘 殿  
 選手 中山 椋太 殿 石井 翔太 殿 小島 虎汰郎 殿  
 佐藤 泰寿 殿 丸尾 輝真 殿 宇津木 康十 殿  
 不動 拓海 殿 渡邊 有翔 殿

(6) 関東高校選手権大会

男子個人 第3位 鍛代 優亮 殿 松野 晃大 殿 (東海大学付属相模高等学校)  
 女子個人 第3位 山本 彩花 殿 石垣 百香 殿 (相洋高等学校)

(7) 関東高校選抜ソフトテニス大会

女子団体 準優勝 日本大学藤沢高等学校  
 監督 石井 匠 殿  
 選手 椎名 萌花 殿 安藤 千裕 殿 五十嵐 優音 殿  
 星野 清花 殿 成田 彩音 殿 恩田 彩華 殿  
 飯沼 菜乃 殿 小澤 芽依 殿

(8) 全日本ミックスダブルス選手権大会

55歳の部 第3位 周東 努 殿 西川 淳子 殿 (アズビル・むつみクラブ)

(9) 東日本選手権大会

男子45 第3位 塚原 達也 殿 伊藤 宗一郎 殿 (せせらぎクラブ)  
シニア女子50 準優勝 下村 万貴子 殿 (フコクテニスクラブ)  
第3位 原 美香 殿 (横浜PSC)  
シニア女子55 優勝 西川 淳子 殿 高橋 智子 殿 (むつみクラブ)  
シニア女子70 第3位 秋山 千代子 殿 (太陽クラブ)  
シニア男子75 準優勝 青木 東平 殿 (金剛寺クラブ)  
第3位 柳川 真寛 殿 大野 太郎 殿 (金剛寺クラブ・ひまわりスポーツクラブ)  
シニア男子80 優勝 野地 光明 殿 (日本スポーツマンズクラブ)  
準優勝 切山 紘 殿 仙田 邦夫 殿 (厚木フレンドリー・瀬谷テニスクラブ)  
シニア女子80 第3位 村上 乃武子 殿 鈴木 トキ 殿 (太陽クラブ・明神台クラブ)

(10) 全国高等学校定時制通信制大会

男子団体 優勝 県立横浜修悠館高等学校横須賀  
監督 山田 洵 殿  
選手 高原 惇 殿 岸本 柊磨 殿 白崎 敬汰 殿  
谷 仁 殿 芦澤 佑剛 殿 伊木 悠也 殿  
平田 聖真 殿 宮島 颯規 殿

(11) 全日本レディース個人戦大会

さつきブロック 優勝 市川 富子 殿 (横浜レディース)  
(70歳以上) 第3位 秋山 千代子 殿 (太陽クラブ)

4 優秀賞 (団体)

関東小学生ソフトテニス選手権大会 高学年男子 第3位 神奈川県チーム  
関東高校選抜ソフトテニス大会 女子 準優勝 日本大学藤沢高等学校 殿  
全国高等学校定時制通信制大会 男子 優勝 県立横浜修悠館高等学校横須賀 殿



# 議案第1号 2022年度（令和4年度）事業計画案

## <1> 事業方針

### 1. 競技者育成プログラムの推進

(1) 一貫指導システムを推進し、ジュニア強化・競技力向上を図る。

### 2. IT化の推進

(1) IT会員登録システム、大会申込システムの活用により、登録料納付の向上、事務処理の効率を図る。

(2) 会員登録システムに連動し審判、技術等級の認定管理を行う。

(3) ITシステムを活用して、審判、技術等級の資格チェックと大会申込手続きの効率化を図る。

### 3. 日本連盟主催各種研修会（1級審判員、小・中・高指導者等）への派遣を行う。

### 4. 競技性の向上

(1) ゼッケン、審判ワッペンの着用

県内大会での一般、35～80の種別においてもゼッケン着用と審判資格ワッペンを持参して、審判の際は左胸に着用し、審判員の意識向上を図る。

高体連及び中体連は、関東、全国大会等の中央大会の神奈川県代表選手については、平成28年度より指定のゼッケンの着用を義務付けている。

〔白の台布にゴシック体（太文字）で、上段に都道府県名又は所属連盟名、中段に名前、下段に所属名（企業名・クラブ名・学校名）〕

### 5. 協会、学連、高体連、中体連、小学生部会、レディース連盟間の交流促進

(1) 生涯スポーツとして愛着を持てるよう各連盟間の交流を図り、潜在する競技人口の維持・拡大に努める。また、交流を通じて競技力の向上を図る。

(2) シニアフェスタの開催 11月23日（水・祝）小田原デニスガーデンにて

### 6. 県内普及事業の実施

(1) 小学生養成、初心者指導・スポーツ教室・指導者講習会の開催及び助成

・「ソフトテニスルールとマッチの進め方」の冊子を活用（小学生の低学年対象）することにより、小学生の競技に対する理解を深める。

(2) 公認審判員資格講習会の開催ならびに審判員の指導育成

・審判講習会事前受付、認定証交付等の事務改善により会員の利便性の向上を図る。

(3) ジュニア審判普及の促進（小学生と中学生を対象）

・小学生低学年用ジュニア審判マニュアル（日本連盟）を活用し、ルール及び審判制度の理解を深める。

(4) マスターレフェリーおよびマスターアンパイヤーの認定（50歳以上）

(5) 公認指導員制度の資格取得促進

・公認ソフトテニスコーチ等の活用並びに、新たな指導者の資格取得を支援し、指導体制の充実を図る。

・指導教本（DVD付き）を基にして、公認スポーツ指導者資格取得・更新のための指導者

講習会を行い、一貫指導に向けた体制作りの強化を図る。

- ・ 中学及び高校等でソフトテニス未経験の顧問や指導者を対象とした講習会を行う。
- ・ 日本連盟主催の全国小学生・中学生・高校生指導者研修会に本県から指導者を派遣する。

(6) 技術等級・指導員資格認定

①技術等級の認定（大会実績、検定会）②名誉指導員の認定

- ・ 技術等級制度の周知・徹底を図り、多くの会員に取得させるよう努める。特に検定会による取得の促進を図る。

(7) 地域グループ・ジュニア育成

- ・ 地域グループ・ジュニアの充実を図ることを目的として、地域協会・高体連・中体連に対し、会員登録料から助成する。
- ・ 7月17日（日）平塚市田村軟式庭球場において「第6回スポーツひのまるキッズ神奈川県小学生ソフトテニス親子大会」を開催する。

(8) ソフトテニス愛好者増加対策の推進

- ・ 中学校部活動引退後の練習場所を確保し、引退後もプレイできる環境を提供する。またレディースを含めた社会人を対象として愛好者増加対策事業を実施する地域協会等を支援する。

(9) ソフトテニス週間の実施

- ・ ソフトテニス週間が、10月のスポーツの日を中心とした1週間であることを啓発し、県内の愛好者が、特に期間中はソフトテニスを楽しむ風土を醸成する。（10月10日（祝・月）平塚田村コートで研修会を企画）

7. ソフトテニスを通じた青少年の健全育成

(1) ソフトテニスを通じて自己責任及びフェアプレイの精神を身につけ、マナーを重んじる教育を推進し、青少年の健全育成を図る。

- ・ 環境宣言『来た時よりも美しく』フェアプレイ宣言『ありがとう あなたの笑顔とそのマナー』の横断幕を連盟主催大会での掲示やプログラム掲載を行うことにより、環境とマナーの向上を図る。

(2) 大会や強化事業を実施する際にごみの分別、持ち帰り等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図り、スポーツをする人たち、見る人たちも相等しく地球人として環境保全を推進するための物を大切にする生活習慣を徹底する。

- ・ スポーツと環境保全シンポジウム等、会議への積極的参加

(3) スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進

- ・ スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレイの精神などを身につけることに、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる青少年の健全育成に取り組むと共にソフトテニスが誰にでも誇れる格調高い競技を目指す。

＊ ワッペン着用、審判をする際の姿勢・態度等、審判のマナーの向上を図る。

＊ 「フェアプレイで日本を元気に」フェアプレイ宣言キャンペーン活動の継続推進。

- ・ 「ソフトテニスマナーBOOK」をPRしていく。

- ・マナーチェックシートを活用し、実態調査と指導を継続して行う。
- ・暴力の根絶の徹底を図る。

## 8. 強化事業の実施

### (1) 県内強化事業

- ・国体総合優勝と中央大会上位入賞を目指しての強化合宿・練習会の実施。
- ・競技力向上ジュニア対策強化育成練習（step 1・2）ならびに関東中学校研修大会等の実施。

### (2) 県外強化事業

- ・中央大会、近都県大会（関東オープン・川口市対抗・富士宮インドア・静岡県対抗戦）、競技者育成プログラム（step 3・4）へ積極的に選手団を派遣する。

## 9. 競技団体のあり方・事業運営の調査、研究の実施

- (1) 組織、人口、登録方法の調査の実施。
- (2) 既存大会の整備、実施方法について検討。
- (3) コロナ禍での大会、普及活動等事業運営のあり方についての周知と実施。

## 10. 広報活動の促進

- (1) 大会記録の作成と一般広報活動の充実を図る。
- (2) 機関誌「ソフトテニス」の定期購読を促進する。
- (3) ホームページの充実
  - ・日本連盟ホームページの周知・活用を図る。
  - ・県連盟ホームページにより、大会結果速報の掲載や県大会申込システムの活用により利便性を図る。

## <2> 大会日程ならびに会場

別紙、「2022年度（令和4年度）神奈川県ソフトテニス連盟大会日程表」のとおり  
 県連盟主催大会の申込受付は、日本連盟の支部大会申込システムを活用して行う。

## <3> 大会要項（中央大会等県外大会）について

※中央大会等県外大会へ出場する場合は、ゼッケンは四隅を止めて、必ず着用すること。

大きさ……B5版（タテ18.2cm、ヨコ25.7cm）

表示方法……団体戦・個人戦共、黒文字ゴシック体太文字上段(1/4) 県名、中段(2/4) 名前、  
 下段(1/4) 所属名の3段式

1. 第19回 アジア競技大会日本代表予選会（4月16日(土)・17日(日)福島県東棚倉町  
 テニスパーク棚倉）
  - ・公認審判員の有資格者であり、2019・21年度の中央大会での実績に基づく資格及び技術等級EX資格を有し、パスポートを有する選手に限る。
2. 関東選手権大会（5月28日(土)・29日(日)千葉県白子町 主管神奈川県・東京都）
  - ・県予選会を実施する。（各種別共、予選会を行い県代表を決定するが、申込数が出場枠に

満たない場合、予選会は行わない。)

- ・前年度大会の成績 8 本以内は、関東連盟からの推薦により出場できる。(但し同一ペアに限る。)

(予選会による県代表選出ペア数) …… 一般男女は 32 ペア (主管県以外は 24 ペア)、  
35 男女・45 男女・シニア 50 男女・シニア 55 男女・シニア 60 男女・シニア 65 男女・シ  
ニア 70 男女・シニア 75 男女・シニア 80 男女は 16 ペア (主管県以外は 12 ペア)

高体連は 8 ペア (主管県以外は 4 ペア)

中体連 4 ペア (主管県以外は 2 ペア)

\* 一般男女については、参加枠内であれば高校生の参加を認める。

- ・中央大会参加料は県連負担 (予選会実施の場合)

- ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格

- ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。

3. 第 3 回全日本ミックスダブルス選手権大会 (6 月 18 日 (土)・19 日 (日) 福島県棚倉町・  
会津若松市)

- ・一般の部 (年齢制限なし、大学生・高校生・中学生の参加可) ……20 ペア

- ・その他の種別 (35・45・50・55・60・65・70) はフリー出場とし、県予選会を実施しない。

- ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格

- ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。

4. 第 77 回東日本選手権大会 (7 月 16 日 (土)・17 日 (日) 長野県長野市・松本市)

- ・全種別共フリー出場とし、県予選会を実施しない。

- ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格

- ・種別は関東大会と同じ。

- ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる場合もある。

5. 第 50 回全日本社会人選手権大会 (9 月 3 日 (土)・4 日 (日) 群馬県前橋市)

- ・県予選会を実施する。

(県代表選出ペア数) … 一般男女=20 ペア、35 男女=16 ペア、45 男女=16 ペア

1 人 1 種別。

- ・中央大会参加資格 … 一般男女は技術等級 2 級以上・審判資格、35 男女、45 男女は審判資格

6. 第 26 回全日本シニア選手権大会 (9 月 24 日 (土) ~25 日 (日) 熊本県熊本市)

- ・種別 … 50 男女・55 男女・60 男女・65 男女・70 男女・75 男女・80 男女

- ・全種別共フリー出場 (県予選会を行わない) 1 人 1 種別。

- ・中央大会参加資格 … 審判資格

- ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。

7. 全日本選手権大会 (10 月 21 日 (金) ~23 日 (日) 香川県高松市)

- ・男子、女子共県予選会を実施する。ただし、本部推薦ペアを除く。

- (県代表選出ペア数) …両種別共 4 ペア
- ・中央大会参加資格……技術等級 S P 以上。
8. 全日本実業団選手権大会 (8月5日(金)～7日(日) 三重県鈴鹿市)
- ・男子、女子共県予選会を実施する。
- (県代表選出チーム数) ……男子 4 チーム、女子 4 チーム
9. 第 29 回全日本クラブ選手権大会 (10月29日(土)・10月30日(日) 千葉県白子町)
- ・団体戦……県予選会を行わずフリー出場とする。
10. 全日本レディース決勝大会団体戦 (8月23日(水)～25日(木) 愛知県一宮市)
- ・全種別県予選会を実施する。ただし、あやめ、はぎ、さつき、さくら、もも、ふじ、フラワーの 6 種別は県大会のみ。
- (県代表選出ペア数) ……すみれ 1 ペア、ばら 2 ペア、ゆり 1 ペア、きく 1 ペアで 1 チーム
- 全日本レディース決勝大会団体戦シニアの部 (10月11日(火)～13日(木) 千葉県千葉市)
- ・全種別県予選会を実施する。
- (県代表選出ペア数) ……あやめ 2 ペア、はぎ 2 ペア、さつき 1 ペアで 1 チーム
11. 国民体育大会 (10月7日(木)～10月10日(日) 栃木県那須塩原市)
- ・全種別共予選会・選考会を実施 (第 1 次予選会以降は選考会により県代表選手を決定・県連盟推薦も併用)
12. 関東小学生選手権大会 (7月2日(土)・3日(日) 神奈川県小田原市)
- 全日本小学生選手権大会 (7月28日(木)～31日(日) 秋田県大館市)
- 全国小学生大会 (2023年3月29日(水)～31日(金) 千葉県白子町)
- ・関東・全日本・全国は県予選会を実施する。選出ペア数……関東は高学年男女各 8 ペア、低学年男女各 4 ペア、全日本は男女各 4 ペア、全国小学生大会はダブルス①5年生の部②4年生以下の部男女各 4 ペア以内、シングルス 6 年生の部男女各 2 名以内 (ただし直近 2 年は、コロナ禍のため男女各 4 ペア (学年制限なし) に参加枠縮小)
13. 関東実業団リーグ (7月2日(土) 千葉県白子町)
- ・県予選会を行わず、フリー出場とする。
  - ・ダブルス 2 ペア、シングルス 1 名の対抗戦とし、チームの編成は監督 1 名、選手 8 名以内とする。
  - ・5 チームのリーグ戦で同レベル同士が対戦する部制となっている。
14. 国民体育大会関東ブロック大会 (8月20日(土)～21日(日) (千葉県千葉市)
- ・種別 (ブロック選出数) …成年男子(4/8)、成年女子(4/8)、少年男子(2/8)、少年女子(8/8)
15. 第 44 回関東レディース選手権大会 (9月27日(火)・28日(水) 埼玉県熊谷市)
- 9月27日(火) 一般・35・45・シニア 50・65
- 9月28日(水) シニア 55・60・70・75
- ・種別の参加数により 後日、日程を変更する可能性がある。
16. 関東中学校選手権大会 (8月9日(火)～11日(木) 東京都小金井市他)
- ・男女個人戦 各都県男女 8 ペア

- ・男女団体戦 各都県男女4チーム
- 17. 日本スポーツマスターズ2022（9月24日（土）～25日（日）岩手県北上市）  
種別…35男女、45男女、ミックス（35女・45男）  
・全種別共予選会を実施する。
- 18. 静岡県・神奈川県対抗大会（9月10日（土）小田原テニスガーデン）  
・全種別共県予選会を行わず、国体代表選手を優先し県連盟が推薦する。
- 19. 第34回ねりんピック2022（11月12日（土）～11月14日（月）小田原市テニスガーデン・南足柄運動公園）  
・地域を考慮して県連盟が代表チームを推薦する。（県央ソフトテニス協会を県代表チームとして推薦）\*推薦の順番は小田原⇒県央⇒藤沢⇒平塚⇒横須賀⇒小田原へ戻る  
（横浜市、川崎市、相模原市は政令市チームとして別に参加）
- 20. 第5回 関東シングルス選手権大会（2023年3月5日（日）栃木県宇都宮市）  
種別…シングルス男子・女子 選出数 一般男女各4名、高体連男女各2名  
・全種別共予選会または選考会を実施し代表者を推薦する。

#### <4> 2022年度（令和4年度）登録方法と会費について

1. 登録方法は、各団体から直接（公財）日本ソフトテニス連盟のホームページにある会員登録システムを活用して県連盟と日本連盟へ登録することとする。ただし、大学は、学連経由とし、レディースは一括登録とする。
2. 登録会費は次のとおりとする。

		区 分	金 額（年額）
団体登録	社会人団体	県連盟	15,000円（1団体）
	学 連	〃	3,000円（1校）
	高 体 連	〃	6,000円（1校）
	中 体 連	〃	2,000円（男女別1校）
	レ デ ィ ー ス	〃	50,000円（一括）
会員登録	社 会 人	日本連盟	1,000円（1名）
		県連盟	1,000円（1名）
	学 連	日本連盟	※日本学連経由で登録 500円（1名）
		県連盟	500円（1名）
	高 体 連	日本連盟	500円（1名）
	中 体 連	日本連盟	500円（1名）
	小 学 生	日本連盟	500円（1名）
	指 導 者	日本連盟	1,000円（1名）

<5> 2022 年度（令和 4 年度）登録補助金について

団体名		
地域協会	1 団体（県連盟分）	4,000 円
	会員登録 1 名（日本連盟分）	200 円
	〃（県連盟分）	100 円
学 連	1 校（県連盟分）	2,000 円
高 体 連	1 校（県連盟分）	4,000 円
	1 名（日本連盟分）	50 円
中 体 連	1 校（県連盟分）	1,900 円
	1 名（日本連盟分）	100 円
レディース	一括	30,000 円

※団体からの登録に対する補助金は、4.管理費、4.運営費補助として、個人からの日本連盟と県連盟への登録に対する補助金は、1.事業費、3.指導普及費、1.指導者、地域、ジュニア育成費で還元する。

## 議案第 2 号 2022 年度（令和 4 年度）予算案

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

### 1. 総収入支出予算額

項 目	収 入		支 出	
	円	円	円	円
	R4 年度予算額	R3 年度予算額	R4 年度予算額	R3 年度予算額
一 般 会 計	39,824,000	35,110,000	39,824,000	35,110,000
特 別 会 計	8,466,000	6,150,000	8,466,000	6,150,000
合 計	48,290,000	41,260,000	48,290,000	41,260,000

#### 特別会計の内訳

項 目	収 入		支 出	
	円	円	円	円
	R4 年度予算額	R3 年度予算額	R4 年度予算額	R3 年度予算額
国 体 関 係 費	3,943,000	4,020,000	3,943,000	4,020,000
競技力向上補助事業費	2,422,000	2,130,000	2,422,000	2,130,000
関東小学生選手権大会	1,485,000	0	1,485,000	0
ねんりんピックかながわ 2022	616,000	0	616,000	0
合 計	8,466,000	6,150,000	8,466,000	6,150,000

#### 特 別 基 金

令和 3 年度末基金在高（予定） 3,600,000 円

令和 4 年度基金取崩額 1,400,000 円

令和 4 年年度末基金在高（予定） 2,200,000 円



## 2. 一般会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

款	項	目	R4年度予算額	R3年度予算額	差引額	説明
1.		登録会費収入	16,578,000	14,078,000	2,500,000	別紙参照 (24 ページ)
	1.	団体登録料	3,383,000	3,378,000	5,000	
		1. 社会団体	1,305,000	1,275,000	30,000	
		2. 学連	36,000	33,000	3,000	
		3. 高体連	762,000	780,000	△ 18,000	
		4. 中体連	1,230,000	1,240,000	△ 10,000	
		5. レディース連盟	50,000	50,000	0	
	2.	会員登録料	13,195,000	10,700,000	2,495,000	
		1. 日本連盟	12,165,000	9,660,000	2,505,000	
		2. 県連盟	1,030,000	1,040,000	△ 10,000	
2.		事業収入	15,706,000	15,916,000	△ 210,000	
	1.	大会参加料	6,576,000	6,666,000	△ 90,000	別紙参照 (25 ページ)
	2.	審判関係収入	8,850,000	9,000,000	△ 150,000	
		1. 講習会参加料	400,000	400,000	0	
		2. 認定料	7,800,000	7,700,000	100,000	
		3. ハンドブック収入	650,000	900,000	△ 250,000	
	3.	技術等級関係収入	280,000	250,000	30,000	
		1. 認定料	280,000	250,000	30,000	
3.		賛助会費収入	900,000	900,000	0	
	1.	賛助会費収入	900,000	900,000	0	
4.		補助金収入	3,590,000	2,966,000	624,000	別紙参照 (26 ページ)
	1.	日本連盟	3,550,000	2,926,000	624,000	
	2.	大会実行委員会	40,000	40,000	0	
5.		雑収入	450,000	750,000	△ 300,000	
	1.	雑収入	450,000	750,000	△ 300,000	ひのまるキッズ親子大会支援金、広告料、代議員会懇親会費等
6.		繰越金	1,200,000	500,000	700,000	
	1.	繰越金	1,200,000	500,000	700,000	前年度繰越金
7.		特別基金取崩収入	1,400,000	0	1,400,000	
	1.	特別基金取崩収入	1,400,000	0	1,400,000	
		合計	39,824,000	35,110,000	4,714,000	

(支出の部)

単位：円

款 項	目	R4年度予算額	R3年度予算額	差 引 額	説 明
1.	事業費	21,202,000	18,899,000	2,303,000	
1.	大会関係費	3,496,000	2,450,000	1,046,000	
	1. 社会人大会	1,060,000	1,000,000	60,000	
	2. 全日本レディース大会予選	70,000	70,000	0	
	3. 小学生選手権	280,000	310,000	△ 30,000	※ 日本連盟補助事業 小学生選手権大会
	4. 中学選手権・ 高校国体予選	700,000	700,000	0	※ 日本連盟補助事業 小学生選手権大会
	5. 親子大会	250,000	250,000	0	
	6. 関東小学生選手権大会	404,000	0	404,000	特別会計繰出金(21 ページ)
	7. ねんりんピック かながわ 2022	200,000	0	200,000	特別会計繰出金(22 ページ)
	8. 関東選手権大会	532,000	0	532,000	神奈川県ソフトテニス連盟 大会運営負担金(23 ページ)
	シニアフェスタ	0	120,000	△ 120,000	1.1 社会人大会に統合
2.	大会参加料	2,446,000	2,774,000	△ 328,000	
	1. 大会参加料	2,446,000	2,774,000	△ 328,000	別紙参照 (26 ページ)
3.	指導普及費	3,600,000	3,230,000	370,000	
	1. 指導者、地域、 ジュニア育成費	2,450,000	2,200,000	250,000	※日本連盟補助事業 愛好者増加対策 地域・ジュニア育成 指導者研修会旅費
	2. 小学生・中学生 全国大会派遣費	800,000	630,000	170,000	※日本連盟補助事業 全日本小学生交通費 ※伊勢実行委員会補助事業 都道府県中学生大会 ※白子実行委員会補助事業 全国小学生大会
	3. ソフトテニス週 間関係費	150,000	200,000	△ 50,000	※日本連盟補助事業 ソフトテニス週間
	4. その他指導普及費	200,000	200,000	0	※日本連盟補助事業 日本スポーツマスターズ
4.	競技力向上費	3,330,000	2,430,000	900,000	
	1. 選手強化費	700,000	650,000	50,000	選手強化費 ※日本連盟補助事業 競技者育成推進費
	2. 国体関係費 特別会計繰出金	1,948,000	1,400,000	548,000	特別会計繰出金 (19 ページ)
	3. 競技力向上補助事業費 特別会計繰出金	682,000	380,000	302,000	特別会計繰出金 (20 ページ)
5.	審判関係費	6,350,000	5,900,000	450,000	
	1. 審判講習会関係費	150,000	100,000	50,000	
	2. 認定料	5,500,000	4,900,000	600,000	
	3. ハンドブック代	600,000	800,000	△ 200,000	
	4. その他審判関係費	100,000	100,000	0	

単位：円

款	項	目	R4年度予算額	R3年度予算額	差引額	説明	
6.	技術等級関係費		160,000	145,000	15,000		
	1.	認定料	140,000	125,000	15,000		
	2.	その他技術等級関係費	20,000	20,000	0		
	7.	広報活動費		650,000	800,000	△ 150,000	
		1.	広報活動費	650,000	650,000	0	
			大会記録集作成費	0	150,000	△ 150,000	
	8.	表彰費		1,170,000	1,170,000	0	
		1.	代議員会表彰費	320,000	320,000	0	
2.		主催大会表彰費	850,000	850,000	0		
2.	加盟費		405,000	385,000	20,000		
	1.	日本連盟	150,000	150,000	0		
	2.	東日本連盟	50,000	30,000	20,000		
	3.	関東連盟	70,000	70,000	0		
	4.	県体育協会	135,000	135,000	0		
3.	会員登録関係費		12,175,000	9,680,000	2,495,000		
	1.	日本連盟登録料	12,165,000	9,660,000	2,505,000	社会人@1,000×950名 高校生@500×2,800名 中学生@500×18,000名 小学生@500×370名 指導者@1,000×630名	
	2.	会員登録事務費	10,000	20,000	△ 10,000		
4.	管理費		5,768,500	5,880,000	△ 111,500		
	1.	事務局費	1,000,000	1,000,000	0		
	2.	会議費		850,000	950,000	△ 100,000	
		1.	代議員会費	450,000	450,000	0	
		2.	理事会費	200,000	250,000	△ 50,000	
		3.	その他会議費	200,000	250,000	△ 50,000	
	3.	一般管理費		1,830,000	1,830,000	0	
		1.	備消耗品費	300,000	120,000	180,000	
		2.	印刷費	500,000	700,000	△ 200,000	
		3.	通信運搬費	380,000	400,000	△ 20,000	
		4.	旅費	200,000	200,000	0	
		5.	雑費	450,000	410,000	40,000	
	4.	運営費補助		2,088,500	2,100,000	△ 11,500	※日本連盟補助事業 地域・ジュニア育成
		1.	地域協会	348,000	340,000	8,000	@4,000×87団体
		2.	学連	34,000	32,000	2,000	@2,000×12校+10,000
3.		高体連	508,000	520,000	△ 12,000	@4,000×127校	
4.		中体連	1,168,500	1,178,000	△ 9,500	@1,900×615校	
5.		レディース連盟	30,000	30,000	0	一括	
5.	予備費		273,500	266,000	7,500		
	1.	予備費	273,500	266,000	7,500		
合 計			39,824,000	35,110,000	4,714,000		

### 3. 特別会計

#### (1) 国体関係費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R4年度予算額	R3年度予算額	差 引 額	説 明
1 繰 越 金	100,000	50,000	50,000	前年度繰越金
2 国 体 派 遣 費	1,100,000	1,400,000	△ 300,000	県国体派遣補助
3 補 助 金	170,000	170,000	0	県スポーツ協会一般健康診断費補助金
4 国 体 協 力 金	165,000	140,000	25,000	国体予選会参加者
5 負 担 金	450,000	450,000	0	役員・選手負担金・健康診断選手
6 雑 収 入	10,000	10,000	0	寄付金等
7 一般会計繰入金	1,948,000	1,800,000	148,000	一般会計繰入金
合 計	3,943,000	4,020,000	△ 77,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R4年度予算額	R3年度予算額	差 引 額	説 明
1 旅 費	50,000	50,000	0	連絡旅費
2 通 信 運 搬 費	10,000	20,000	△ 10,000	郵便料
3 会 議 費	60,000	30,000	30,000	打ち合わせ等会議費
4 印 刷 費	10,000	10,000	0	強化、結果報告等印刷費
5 大 会 参 加 料	63,000	40,000	23,000	ブロック・中央大会参加料
6 強 化 費	1,130,000	950,000	180,000	選手強化関係費
7 派 遣 費	2,000,000	2,300,000	△ 300,000	中央大会派遣関係費
8 雑 費	400,000	400,000	0	ユニホーム代等
9 健 康 診 断 費	220,000	220,000	0	一般健康診断経費
合 計	3,943,000	4,020,000	△ 77,000	

## (2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R4年度予算額	R3年度予算額	差 引 額	説 明
1 県スポーツ協会補助金	1,500,000	1,500,000	0	選手強化、ジュニア強化補助金
2 一般会計繰入金	682,000	380,000	302,000	競技団体負担金
3 参加者負担金	240,000	250,000	△ 10,000	役員、選手参加負担金
合 計	2,422,000	2,130,000	292,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R4年度予算額	R3年度予算額	差 引 額	説 明
1 謝 金	605,000	400,000	205,000	指導者謝金
2 旅 費	620,000	490,000	130,000	指導者、選手宿泊費、交通費
3 需 用 費	546,000	600,000	△ 54,000	消耗品（ボール等）、印刷費
4 通 信 運 搬 費	5,000	10,000	△ 5,000	切手代
5 保 険 料	159,000	130,000	29,000	傷害保険料
6 使用料及び賃借料	203,000	200,000	3,000	コート使用料
小 計	2,138,000	1,830,000	308,000	〔補助対象経費〕
7 そ の 他	284,000	300,000	△ 16,000	〔補助対象外経費〕 昼食、飲物代等
合 計	2,422,000	2,130,000	292,000	

## (3) 関東小学生ソフトテニス選手権大会特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

項 目	予算額	説 明
1 補助金	50,000	関東連盟補助金
2 参加料	896,000	団体戦 320,000、個人戦 576,000
3 一般会計繰入金	404,000	役員、選手参加負担金
4 雑収入	135,000	広告料、プログラム代
合 計	1,485,000	

(支出の部)

単位：円

項 目	予算額	説 明
1 報償費	259,000	入賞者記念品代
2 旅費	232,000	役員宿泊代、交通費等
3 消耗品	440,000	役員ポロシャツ代、その他消耗品
4 食料費	127,000	弁当代、会議飲食代
5 印刷製本費	90,000	プログラム等
6 通信運搬費	10,000	資料郵送費、その他
7 役務費	70,000	看板、大会横断幕
8 使用料及び貸借料	244,000	コート使用料、会議室使用料
9 雑費	13,000	
合 計	1,485,000	

## (4) ねんりんピックかながわ2022特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科目		R4年度予算額	説明
1	小田原市実行委員会補助金	400,000	競技主管団体準備事業補助金
2	一般会計繰入金	200,000	神奈川県ソフトテニス連盟負担金
3	雑収入	16,000	協力金
合 計		616,000	

(支出の部)

単位：円

科 目		R4年度予算額	説 明
1	交流大会準備事業関係費	488,000	<b>【補助対象経費】</b>
	1. 報償費	248,000	実施検討会議等経費 144,000 円
	2. 旅費	123,000	審判員・役員等の養成経費 334,000 円
	3. 印刷製本費	65,000	その他経費 10,000 円
	4. 通信運搬費	15,000	
	5. 使用料及び賃借料	27,000	
	6. その他	10,000	
2	交流大会開催費	128,000	<b>【補助対象外経費】</b>
	1. 旅費	128,000	審判員、役員等宿泊費
合 計		616,000	

※ 支出の部の2.1の審判員、役員等宿泊費以外の交流大会開催費は、神奈川県・政令市実行委員会及び小田原市実行委員会の負担。

2022年度 第73回 関東ソフトテニス選手権大会



別表 2022年度予算案

収 入

1. 登録会費収入（16,578,000円）の内訳

（単位：円）

科 目	R4年度予算		R3年度予算		備 考
	数	金 額	数	金 額	
社会団体登録料	87	1,305,000	85	1,275,000	@15,000
大学団体登録料	12	36,000	11	33,000	@3,000
高体連団体登録料	127	762,000	130	780,000	@6,000
中体連団体登録料	615	1,230,000	620	1,240,000	@2,000
レディース団体登録料	年額	50,000	年額	50,000	
団体登録料計		3,383,000		3,378,000	
会員登録料（社会人団体 日本連盟）	950	950,000	950	950,000	@1,000
〃（社会人団体 県連盟）	950	950,000	950	950,000	@1,000
〃（学連 県連盟）	160	80,000	180	90,000	@500
〃（高体連 日本連盟）	2,800	1,400,000	2,800	1,400,000	@500
〃（中学生 日本連盟）	18,000	9,000,000	13,000	6,500,000	@500
〃（小学生 日本連盟）	370	185,000	380	190,000	@500
〃（指導者 日本連盟）	630	630,000	620	620,000	@1,000
会員登録料計		13,195,000		10,700,000	
合 計		16,578,000		14,078,000	

## 2. 大会参加料収入（6,576,000円）の内訳

大会名	R4年度予算			R3年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
1 関東オープン大会	25	5,000円	125,000円	30	5,000円	150,000円
2 県シングルス大会	30	3,000	90,000	30	3,000	90,000
3 県ミックス大会	17	3,000	51,000	16	3,000	48,000
4 春季男女大会	211	3,000	633,000	215	3,000	645,000
5 秋季男女大会	184	3,000	552,000	180	3,000	540,000
6 夏季チーム対抗大会	20	9,000	180,000	16	7,000	112,000
7 秋季チーム対抗大会	15	9,000	135,000	16	6,000	96,000
8 県一般選手権大会	200	3,000	600,000	190	3,000	570,000
9 関東大会県予選会	185	4,000	740,000	200	4,000	800,000
10 東日本選手権大会	100	5,000	500,000	120	5,000	600,000
11 社会人大会県予選会	58	4,000	232,000	70	4,000	280,000
12 全日本大会県予選会	40	4,000	160,000	40	4,000	160,000
13 実業団大会県予選会	6	25,000	150,000	6	15,000	90,000
14 中学校選手権大会	296	1,000	296,000	296	1,000	296,000
15 国体少年男女県予選会	170	500	85,000	170	500	85,000
16 国体成年男女県予選会	40	2,000	80,000	25	2,000	50,000
17 関東レディス県予選会	18	4,000	72,000	50	4,000	200,000
18 中学校団体対抗大会	64	3,000	192,000	64	3,000	192,000
19 関東実業団リーグ	7	21,000	147,000	6	21,000	126,000
20 全日本クラブ選手権大会	24	16,000	384,000	24	16,000	384,000
21 全日本シニア選手権大会	45	5,000	225,000	50	5,000	250,000
22 日本スポーツマスターズ	5	4,000	20,000	5	4,000	20,000
23 シニアフェスタ	14	6,000	84,000	20	6,000	120,000
24 全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
25 県小学生選手権大会	330	1,000	330,000	340	750	255,000
26 都道府県全日本中学生	2	20,000	40,000	2	20,000	40,000
27 全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
28 日本実業団リーグ	2	30,000	60,000	2	30,000	60,000
29 ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	1	2,000	2,000
30 親子大会	130	1,500	195,000	130	1,500	195,000
31 国体シングルス県予選会	16	4,000	64,000	12	4,000	48,000
32 関東シングルス選手権大会	12	4,000	48,000	10	4,000	40,000
33 全日本ミックスダブルス選手権	4	5,000	20,000	10	5,000	50,000
34 全日本シングルス選手権大会	6	4,000	24,000	0	0	0
アジア選手権大会予選会	0	0	0	3	4,000	12,000
合計			6,576,000			6,666,000

### 3. 補助金収入（3,590,000 円）の内訳

項 目	R4 年度予算		R3 年度予算	
	内 容	金 額	内 容	金 額
日本ソフトテニス連盟	中学生選手権大会	30,000 <sup>円</sup>	中学生選手権大会	30,000 <sup>円</sup>
〃	小学生選手権大会	30,000	小学生選手権大会	30,000
〃	地域クラブ育成	317,000	地域クラブ育成	308,000
〃	ジュニア育成	2,055,000	ジュニア育成	1,507,000
〃	ソフトテニス週間	100,000	ソフトテニス週間	100,000
〃	全日本小学生交通費	290,000	全日本小学生交通費	183,000
〃	競技者育成推進	400,000	競技者育成推進	400,000
〃	日本スポーツマスターズ	150,000	日本スポーツマスターズ	150,000
〃	愛好者増加対策	150,000	愛好者増加対策	150,000
〃	指導者研修会交通費	28,000	指導者研修会交通費	28,000
大会実行委員会	全国小学生大会	20,000	全国小学生大会	20,000
〃	都道府県中学生大会	20,000	都道府県中学生大会	20,000
合 計		3,590,000		2,926,000

### 支 出

#### 1. 大会参加料（2,446,000 円）の内訳

大 会 名	R4 年度予算			R3 年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
関東オープン大会	25	4,000 <sup>円</sup>	100,000 <sup>円</sup>	30	4,000 <sup>円</sup>	120,000 <sup>円</sup>
関東選手権大会	165	4,000	660,000	180	4,000	720,000
東日本選手権大会	100	4,000	400,000	120	4,000	480,000
実業団選手権大会	4	25,000	100,000	4	25,000	100,000
全日本社会人選手権大会	30	4,000	120,000	40	4,000	160,000
全日本選手権大会	6	4,000	24,000	6	4,000	24,000
関東レディース選手権大会	18	4,000	72,000	45	4,000	180,000
関東実業団リーグ	7	20,000	140,000	6	20,000	120,000
全日本クラブ選手権大会	24	15,000	360,000	24	15,000	360,000
都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
全日本シングルス大会	6	4,000	24,000	4	4,000	16,000
全日本シニア選手権大会	45	4,000	180,000	50	4,000	200,000
日本スポーツマスターズ	1	60,000	60,000	1	60,000	60,000
全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
日本実業団リーグ	2	30,000	60,000	2	30,000	60,000
ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	1	2,000	2,000
関東シングルス大会	12	4,000	48,000	10	4,000	40,000
アジア選手権大会予選	0	4,000	0	3	4,000	12,000
全日本ミックスダブルス選手権	4	4,000	16,000	10	4,000	40,000
合 計			2,446,000			2,774,000

## 代議員名簿

所属団体名	代議員名
横浜ソフトテニス協会	西村 泰 小野寺 善 彰
川崎市ソフトテニス協会	清水 孝 竹下 久 則
横須賀ソフトテニス協会	遠藤 正 好 奥平 重 則
小田原ソフトテニス協会	柳川 真 寛 本多 秋 晴
藤沢ソフトテニス協会	前原 邦 生 山形 一 郎
平塚市ソフトテニス協会	土屋 眞 二 関野 雄 作
県央ソフトテニス協会	黄金井 哲 也 田中 昇
相模原市ソフトテニス協会	秋山 千代子 柳川 守 造
県レディースソフトテニス連盟	石井 順 子 岸川 廣 子
県学生ソフトテニス連盟	吉田 直 樹 渡辺 亮 太
県高体連ソフトテニス専門部	山本 修 荒木 律 彦
県中体連ソフトテニス部	重田 朋 睦 樋口 顕太郎